

学校教育目標(菊鹿小中学校)

「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて
挑戦し続ける児童生徒の育成」

菊鹿小スローガン

～学び合い つながり合い 菊鹿愛～

文責 校長 早田 宗生

菊鹿愛

菊鹿小に通わせてよかった100%

～1学期学校評価結果から～

昨日、第2学期の始業式を行い、久しぶりに児童の笑顔と元気な声が学校に戻ってきて、私たち教職員も児童から元気をもらい、「子どもたちに誇れる仕事を」という思いを改めて強くしました。

さて、1学期末に実施した学校評価結果をまとめましたので、そのほんの一部を紹介します。全体については改めてお知らせします。

■(保護者)菊鹿小に通わせてよかった(「そう思う」「ややそう思う」合計100%)

これらについては、たいへん有り難い評価をいただきました。保護者からは、なんと100%。職員も更に働きがいを感じております。ただ、この結果に慢心することなく教育に当たると共に、児童の3人が「あまり思わない」と答えている事実にも誠実に向き合う必要があると感じています。

■学校は、いじめのない学校づくりに努力している(97.9%)

学校経営で重視していることが伝わっており有り難いです。ただ、他の問「人がいやがることを言ったりしていない」では、保護者が96.4%に対して、児童は77.8%となっており、自らを振り返った結果に違いが見られます。本年度は3件のいじめを認知しています。関係者の指導をし、関係保護者にも説明しています。3件に気付くことができた、見付けることができたとも捉えています。今後とも気になることがありましたら御相談ください。

■夜9時からあとは、スマホやゲームをしていません・夜9時以降は、保護者で管理している(80%弱)

■将来の夢について家族で話題にしている(80%程度)

これらについては、家庭にお願いしたいことです。昨年度より向上してきているようですが、メディアコントロールデーを意識することをきっかけにしたり、夢とまではいかないものの「どんな人になりたい」「何をがんばりたい」を話題にさせていただいたりしていただければと思います。

併せて、コロナ禍での学校生活等にも御意見をいただきました。感染症や熱中症対策等を行っていますので冷房効果が上がらない日もありました。夏季に外部から多人数を校内にお迎えする厳しさも感じました。対面形式の学習を制限しなければならぬことから、一定の距離を保ち、回数や時間を絞るなどして実施しています。行事の実施及びその内容も状況によって急遽変更せざるを得ないこともありました。苦悩の日々です。2学期も、運動会(10月1日(土))や6年生修学旅行(11月17日、18日)等の大きな行事を、対策を講じた上で実施するつもりです。状況によっては延期や中止の可能性もあります。しかし、そうならないよう健康管理や感染症等対策を実施していきますので、御理解・御協力をお願いします。

資源回収(8/7実施)お世話になりました

夏休み中に菊鹿小中学校合同で行った資源回収もお世話になりました。早朝の雷雨で実施を心配しましたが、当初予定していた開始時刻を遅らせるなどして実施をしましたが、地域の皆さんからもたくさんの御協力をいただきました。

業者から資源の代金として60,5083円を頂きました。

この代金は、小中学校で分け、児童生徒の活動費として使わせていただきます。ありがとうございました。

